

厚生労働省岩手労働局発表
令和6年9月17日（火）

【照会先】

岩手労働局労働基準部健康安全課
課長 瀧 磯 寿
課長補佐 藤 元 佳 能
（電話） 019-604-3007

令和6年1月～8月分の労働災害発生状況
（速報値）を公表します

～死傷者数は前年同期比で約11%の減少～

岩手労働局（局長 あわむら 栗村 かつゆき 勝行）は、令和6年1月～8月の県内の全業種における労働災害による死傷者数（休業4日以上）と死亡者数の状況を取りまとめました。

※令和6年発生分集計から新型コロナウイルス感染症による死傷者数を分けて公表しています。

1 令和6年1月～8月の死傷者数（8月末現在の速報値）は770人で、前年同期比で90人（10.5%）の減少、死亡者数は7人で前年同期比で1人の増加となっています。 *新型コロナウイルス感染症による死傷者を除く。

2 業種別の災害発生状況等の詳細については、別添のとおりとなっています。

事故の型で最も多い転倒災害は前年同期比で61人の減少となっていますが、季節要因によらない転倒災害は前年を上回る傾向が見られるため、引き続き転倒労働災害防止対策を積極的に推進してまいります。

なお、10月1日から7日までは「全国労働衛生週間」であり、また、9月は「職場の健康診断実施強化月間」であることから、これらを通じた労働者の健康管理についても働きかけるほか、9月27日に開催される岩手県産業安全衛生大会を契機とした全産業における労働災害防止の機運の醸成を図ることとしています。

I 令和6年（1月～8月）の労働災害発生状況（令和6年8月末現在の速報値）

1 死傷災害（休業4日以上）【表1】（P. 3）、【グラフ1】、【グラフ2】（P. 5）、【参考3】（P. 8）

（1）全業種合計

全業種合計の死傷者数は770人で、前年同期比で90人（10.5%）の減少となっています。

（2）業種別の状況[大分類]

- ① 前年同期比で増加数の多い順に、「畜産水産業」43人（前年同期比+8人、+22.9%）、次いで、「鉱業」3人（同+2人、200%）と「貨物取扱」4人（同+2人、+100%）及び「農林業」34人（同+2人、+6.3%）が同数となっています。
- ② 前年同期比で減少数の多い順に、「製造業」149人（前年同期比-22人、-12.9%）、「保健衛生業」94人（同-21人、-18.3%）、「建設業」115人（同-20人、-14.8%）、「接客娯楽業」33人（同-18人、-35.3%）、「商業」113人（同-15人、-11.7%）、「通信業」7人（同-6人、-46.2%）、「運輸交通業」90人（同-1人、-1.1%）となっています。

（3）事故の型別状況

全業種において、最も多い事故の型は「転倒」によるもので、218人（28.3%）となっています。次いで、「墜落・転落」113人（14.7%）、「動作の反動・無理な動作」93人（12.1%）、「はさまれ・巻き込まれ」80人（10.4%）、「激突」68人（8.8%）、「激突され」56人（7.3%）、「切れ・こすれ」46人（6.0%）、「交通事故（道路）」が34人（4.4%）、「飛来・落下」26人（3.4%）となっています。

2 死亡災害【表2】、【表3】（P. 4）

（1）全業種合計

全業種合計の死亡者数は7人で、前年同期と比べ1人の増加となっています。

（2）業種別の状況

業種は、「建設業」が4人、「林業」が2人、「その他」が1人となっています。

3 新型コロナウイルス感染症による労働災害【別表】（P. 9）

新型コロナウイルス感染症による労働災害は207人で、前年同期比で27人（11.5%）の減少となっています。

II 令和6年1月～8月の労働災害発生状況を踏まえた取組みについて

事故の型で最も多い転倒災害は前年同期比で61人の減少となっていますが、季節要因によらない転倒災害は前年を上回る傾向が見られるため、引き続き転倒労働災害防止対策を積極的に推進してまいります。

なお、10月1日から7日までは「全国労働衛生週間」であり、また、9月は「職場の健康

診断実施強化月間」であることから、これらを通じた労働者の健康管理についても働きかけるほか、9月27日に開催される岩手県産業安全衛生大会を契機とした全産業における労働災害防止の機運の醸成を図ることとしています。

事業者の皆さまへ

第75回 全国労働衛生週間

2024（令和6）年10月1日～7日 [準備期間：9月1日～30日]

全国労働衛生週間スローガン

推してます
みんな笑顔の 健康職場

誰もが安心して健康に働ける職場づくりへのご協力をお願いします！

「全国労働衛生週間」は、労働者の健康管理や職場環境の改善など『労働衛生』に関する国民の意識を高め、職場の自主的な活動を促して労働者の健康を確保することを目的として毎年実施しています。

準備期間（9月1日～30日）に実施する事項

重点事項をはじめとして、日常の労働衛生活動の総点検を行いましょ

- 過重労働による健康障害防止対策
- 職場におけるメンタルヘルス対策
- 職場における転倒・腰痛災害の予防対策
- 化学物質による健康障害防止対策
- 石綿による健康障害防止対策
- 職場の受動喫煙防止対策
- 治療と仕事の両立支援対策
- 職場の熱中症予防対策の推進
- テレワークでの労働者の作業環境、健康確保
- 小規模事業場における産業保健活動の充実
- 女性の健康課題への取組

全国労働衛生週間（10月1日～7日）に実施する事項

- 事業者または総括安全衛生管理者による職場巡視
- 労働衛生旗の掲揚およびスローガンなどの掲示
- 労働衛生に関する優良職場、功績者などの表彰
- 有害物の漏えい事故、酸素欠乏症などによる事故など緊急時の災害を想定した実地訓練などの実施
- 労働衛生に関する講習会・見学会などの開催、作文・写真・標語などの掲示
- その他労働衛生の意識高揚のための行事などの実施

主 唱 厚生労働省、中央労働災害防止協会

協 賛 建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会



厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

都道府県労働局・労働基準監督署

【表1】

令和6年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

令和6年8月

岩手労働局

業種	岩手局			盛岡署	宮古署	釜石署	花巻署	一関署	大船渡署	二戸署	
	令和6年	令和5年	増減数 増減率								
製造業	食品	21 (6)	13 (5)	8	2 (2)	1 (1)	7 (2)	1	9 (1)	1	
	水産食料品	33 (11)	65 (23)	-32	17 (5)	1 (1)		3 (2)	1	3 (1)	
	上記以外の食料品	3 (1)	6 (3)	-3	1		1 (1)				
	繊維・衣服その他繊維製品	12 (1)	13 (2)	-1	1	4 (1)	2	1		4	
	木材・木製品、家具・装備品	6 (1)	2	4	1 (1)			4		1	
	パルプ・紙、印刷・製本	7	6 (2)	1				5		2	
	化学工業	16 (2)	3 (1)	13		1	2 (1)	3	5	2 (1)	3
	窯業土石	1	6 (2)	-5					1		
	鉄鋼業、非鉄金属	13 (2)	11 (1)	2	1 (1)	2		6	3 (1)		1
	金属製品	10 (1)	12 (2)	-2	1			7 (1)	1		
	一般機械器具	7 (3)	13 (7)	-6		2 (2)		4 (1)	1		
	電気機械器具	6 (2)	9 (4)	-3			1 (1)	2 (1)	3		
	輸送用機械製造	3 (2)	12 (6)	-1	4 (2)	1		1 (1)	1 (1)		2 (1)
	電気・ガス	149 (36)	171 (58)	-22	28 (11)	12 (5)	13 (5)	40 (6)	23 (4)	14 (2)	19 (3)
	その他の製造	3 (1)	1	2				3 (1)			
小計	37 (4)	47 (5)	-10	12 (4)	7	1	2	4		5	
土木工事	7 (1)	22 (6)	-15	1			3 (1)		1	1	
鉄骨・鉄筋家屋	27 (4)	22 (2)	5	7			5 (3)	6 (1)	2	7	
木造家屋	19 (3)	25 (3)	-6	6	2		6 (2)	2	1	2 (1)	
その他の建築工事	25 (1)	19 (5)	6	8 (1)			6	4	3	2	
その他の建設	115 (13)	135 (21)	-20	34 (5)	9	1	27 (6)	16 (1)	7	18 (1)	
小計	81 (20)	82 (13)	-1	31 (5)	1	4 (1)	26 (6)	7 (2)	2	10 (6)	
道路貨物運送業	9 (3)	9 (6)	0	5 (1)			2	1 (1)		1 (1)	
その他の運輸交通業	4 (1)	2 (2)	2	2 (1)	1		1				
貨物取扱	5 (2)	7	-2	2 (2)	1			1			
農業	29 (4)	25 (4)	4	5 (1)	2	6	2	1	1 (1)	2 (2)	
林業	36 (3)	31 (4)	5	18 (3)			2	5		8	
畜産	7 (1)	4	3		2		1		2	2 (1)	
水産業	87 (37)	102 (47)	-15	39 (16)	2	8 (4)	20 (11)	10 (2)	1 (1)	7 (3)	
小売業	26 (9)	26 (10)	0	11 (5)	2	2 (1)	6 (1)	1	2 (1)	2 (1)	
その他の商業	7	13 (7)	-6				3	2	1	1	
通信業	68 (31)	91 (33)	-23	24 (13)	3 (1)	9 (4)	9 (6)	10 (5)	6	7 (2)	
社会福祉施設	26 (11)	24 (16)	2	13 (8)		1	9 (1)	2 (1)	1 (1)		
その他の保健衛生業	13 (6)	12 (4)	1	6 (3)	1		3 (2)	1		2 (1)	
旅館業	18 (3)	25 (10)	-7	9 (2)	1		6 (1)			2	
飲食店	2 (1)	14 (6)	-12	2 (1)							
その他の接客娯楽業	25 (19)	18 (12)	7	15 (13)			8 (6)	1			
ビルメンテナンス業	60 (17)	68 (26)	-8	31 (7)			10 (2)	3 (2)	3	10 (3)	
その他(上記以外の全ての業種)	770 (218)	860 (279)	-90	275 (97)	37 (6)	54 (18)	179 (49)	84 (18)	40 (6)	101 (24)	
合計											
令和6年											
令和5年											
増減数											
増減率											
前年同期											
増減数											
増減率											

(注) 令和6年は令和6年8月末の速報値、令和5年は令和5年8月末の速報値です。

○内は死亡者数(内数)です。()内は転倒災害者数(内数)です。

△内は新型コロナウイルス感染症による死傷者を除く。

【表2】

令和6年 死亡災害発生状況（令和6年8月末日現在）

岩手労働局

番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要
1	釜石	建設業 (橋梁建設工事業)	1月	金	男	60歳代 (10年以上 20年未 満)	墜落、転落	建築物、構 築物	橋梁補修工事に於いて、被災者が型枠工事の支障となる切り株を除去する作業を行っていたところ、約4mの高さの橋のたもとから河川敷に墜落し、死亡したものの。
2	二戸	建設業 (鉄骨・鉄筋コン クリート造家屋建 築工事業)	1月	土	男	40歳代 (10年以上 20年未 満)	交通事故 (道路)	乗用車、バ ス、バイク	被災者が野田村の建設現場から宮城県内の事業場に帰社するため三陸道上り線を運転中、中央分離帯のガードレールに衝突し、死亡したものの。
3	花巻	建設業 (道路建設工事業)	5月	木	男	60歳代 (1年以上 10年未 満)	飛来、落下	立木等	工事現場で立木の伐採中、伐倒した立木にツルが絡まっており、倒れる勢いで他の立木も引っ張られ、折れて飛んできた立木の一部が被災者の頭部を直撃し、死亡したものの。
4	花巻	建設業 (橋梁建設工事業)	5月	木	男	50歳代 (1年以上 10年未 満)	はさまれ、 巻き込まれ	高所作業車	橋梁の補修作業中、高所作業車の作業床に被災者と同僚の2名が搭乗し、同僚が前方でアームを伸ばしながら上昇させていたところ、同僚の後方にいた被災者がコンクリート桁と高所作業車の作業床の手すりの間にはさまれ、死亡したものの。
5	二戸	農林業 (その他の林業)	6月	金	男	40歳代 (10年以上 20年未 満)	激突され	立木等	チェーンソーによりアカマツの伐倒作業を行っていた被災者が、伐倒木の横に倒れている状態で発見されたものの。
6	二戸	農林業 (その他の林業)	7月	水	男	70歳代 (1年以上 10年未 満)	激突され	立木等	立木の伐倒作業時、伐倒方向へ向けてくさびを打ち込んでいたところ、予定していたところとは異なる方向に木が倒れ、倒れた先にいた被災者が、当該伐倒木に背後から激突されたものの。
7	盛岡	その他の事業 (その他)	7月	金	男	60歳代 (1年以上 10年未 満)	その他	その他の環 境等	草刈り作業を行っていたところ、被災者が左上腕部を蜂にさされ、蜂刺症により死亡したものの。

【表3】

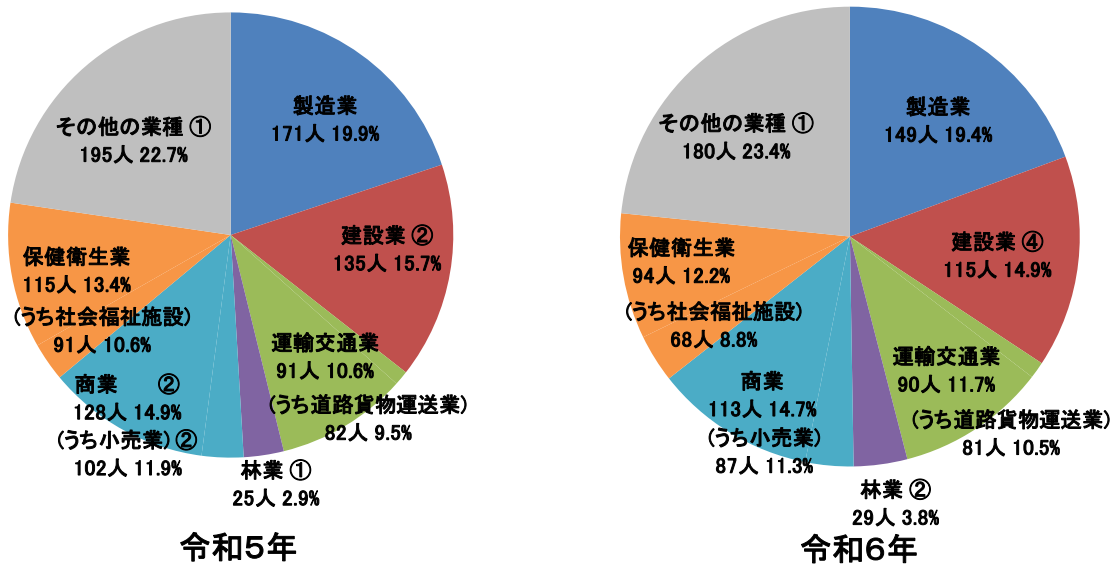
令和6年 死亡災害発生状況（事故の型別等）

(令和6年8月末日現在)

業種別	製造業	鉱業	建設業	運輸交通業	林業	商業	左記以外	7人 (前年同期6人)
	0人 (0人)	0人 (0人)	4人 (2人)	0人 (0人)	2人 (1人)	0人 (2人)	1人 (1人)	
監督署別	盛岡	宮古	釜石	花巻	一関	大船渡	二戸	
	1人 (2人)	0人 (0人)	1人 (0人)	2人 (4人)	0人 (0人)	0人 (0人)	3人 (0人)	
事故の型別	墜落・転落	転倒	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・ 巻き込まれ	切れ・こすれ	
	1人 (3人)	0人 (0人)	1人 (0人)	0人 (0人)	2人 (0人)	1人 (1人)	0人 (0人)	
	破裂	高温の物との 接触	激突	感電	有害物等との 接触	交通事故 (道路)	その他	
	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	1人 (2人)	1人 (0人)	

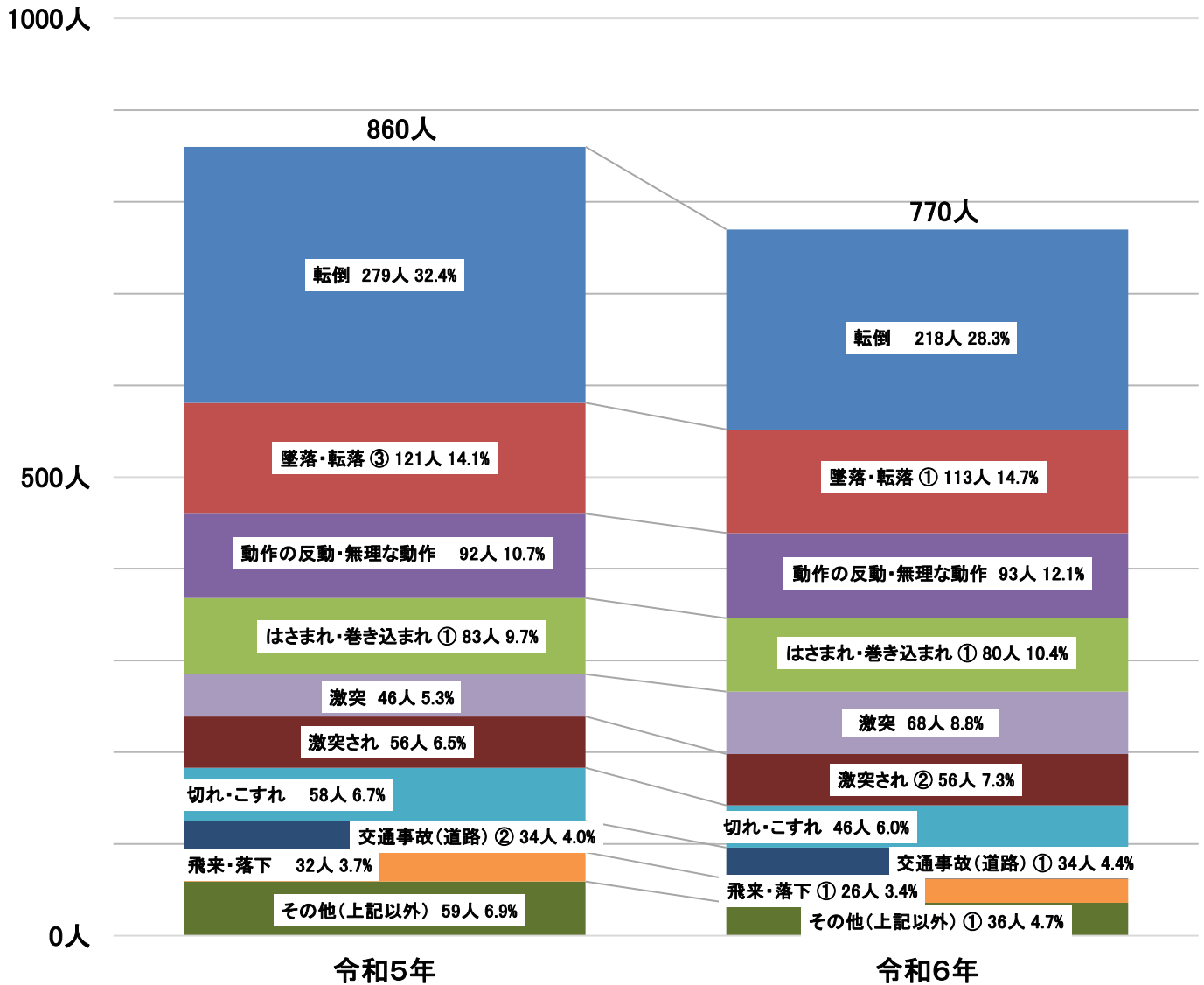
注：（ ）内は前年同期

【グラフ1】 令和5年・令和6年 業種別労働災害発生状況[1月～8月]*



* 令和6年は令和6年8月末の速報値、令和5年は令和5年8月末の速報値

【グラフ2】 令和5年・令和6年 事故の型別労働災害発生状況[1月～8月]*



* 令和6年は令和6年8月末の速報値、令和5年は令和5年8月末の速報値

○内は死亡者数(内数)です。

業種	当年累計	前年同期	月別発生状況												対前年同期 増減数	対前年同期 増減率		
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				
製造業	食料品	21 (6)	8	61.5%	2 (1)	3 (1)	2 (1)	1 (1)	9 (1)	2	2 (1)							
	水産食料品	33 (11)	-32	-49.2%	4 (3)	6 (3)	5 (2)	2	3	5 (1)	5 (1)	3 (1)						
	上記以外の食料品	3 (1)	-3	-50.0%	2 (1)		1											
	繊維・衣服その他繊維製品	12 (1)	-1	-7.7%	3 (1)	2	3 (1)	1	1	2	2	1						
	木材・木製品、家具・装備品	6 (1)	4	200.0%	1	1	1	1	1	1 (1)	1	1						
	パルプ・紙、印刷・製本	7	1	16.7%	1	1	1	1	2	1	1	1						
	化学工業	16 (2)	13	433.3%	1	4	1	2	1	4	1	2 (2)						
	窯業土石	1	-5	-83.3%														
	鉄鋼業、非鉄金属	13 (2)	2	18.2%	2 (2)	2	1	2	3	2	1	1						
	金属製品	10 (1)	-2	-16.7%	1	1	2 (1)	2	2	1	1	1						
	一般機械器具	7 (3)	-6	-46.2%	1	1	2 (2)	1	2	1	1	1						
	電気機械器具	6 (2)	-3	-33.3%	1		1 (1)	2			2 (1)	2 (1)						
	輸送用機械製造	3 (2)	3															
電気・ガス	11 (4)	-1	-8.3%	1		4 (2)	1 (1)	1 (1)	1	1 (1)	3							
その他の製造	149 (36)	-22	-12.9%	20 (7)	17 (3)	22 (9)	18 (3)	17 (3)	26 (4)	18 (3)	11 (4)							
小計	3 (1)	1 (1)	200.0%	1		1 (1)	1											
鉱業	37 (4)	-10	-21.3%	6	7 (1)	2	7	2	6 (1)	2 (1)	5							
土木工事	7 (1)	-15	-68.2%	2		1	1	1	1									
鉄骨・鉄筋家屋	27 (4)	5	22.7%	4 (2)	2	2	4	3	4 (1)	6	2 (1)							
木造家屋	19 (3)	-6	-24.0%	1 (1)	2 (1)	3 (1)	6	2	1	3	1							
その他の建築工事	25 (1)	6	31.6%	2 (1)	3	4	3	6	4	2	1							
その他の建設	115 (13)	-20	-14.8%	15 (4)	14 (2)	12 (1)	21	18 (1)	11 (2)	16	8 (3)							
小計	81 (20)	-1	-1.2%	13 (5)	10 (4)	8	8 (1)	8 (1)	15 (4)	14 (2)	5 (3)							
道路貨物運送業	9 (3)	0	0.0%	1 (1)	5 (2)			1		2								
その他の運輸交通業	4 (1)	2	100.0%		1	1			2 (1)									
貨物取扱	5 (2)	7			2	2 (1)												
農業	29 (4)	4	16.0%	4 (1)	5	4	3 (1)	7 (2)	4	2								
農林業	36 (3)	5	16.1%	7	7 (1)	3	6 (1)	3	5 (1)	3	2							
畜産水産業	7 (1)	3	75.0%	1	1	1		1	3 (1)									
水産業	87 (37)	-15	-14.7%	14 (10)	14 (11)	14 (8)	4	15 (3)	9 (2)	13 (1)	4 (2)							
小売業	26 (9)	0	0.0%	3	3 (2)	3 (1)	7 (4)	2	3 (1)	5 (1)								
その他の商業	7	-6	-46.2%	2		1	1		1	2								
通信業	68 (31)	-23	-25.3%	13 (6)	8 (4)	11 (6)	8 (4)	10 (3)	6 (3)	8 (4)	4 (1)							
社会福祉施設	26 (11)	2	8.3%	9 (6)	3	4 (3)	1	2 (2)	4	2	1 (1)							
その他の保健衛生業	13 (6)	1	8.3%		3 (3)		1	3 (2)	1	5 (1)								
旅館業	18 (3)	-7	-28.0%	2		4	5 (1)	1	2	4 (2)								
飲食店	2 (1)	-12	-85.7%				1 (1)		1									
その他の接客娯楽業	25 (19)	7	38.9%	6 (5)	2	2 (1)	3 (3)	4 (3)	2 (1)	3 (3)	3 (3)							
ビルメンテナンス業	60 (17)	-8	-11.8%	8 (4)	6 (2)	5 (2)	13 (6)	9 (1)	10 (2)	8	1							
その他(上記以外の全ての業種)	770 (218)	-90	-10.5%	120 (49)	101 (34)	98 (33)	101 (25)	104 (25)	105 (22)	101 (15)	43 (19)							
合計	165 (84)	-90	-10.5%	165 (84)	163 (78)	104 (25)	102 (25)	104 (29)	88 (15)	86 (18)	48 (5)							
前年同期																		

(注) 当年累計は令和6年8月末の速報値、前年同期は令和5年8月末の速報値です。
 ○内は死亡者数(内数)です。()内は転倒災害者数(内数)です。
 新型コロナウイルス感染症による死傷者を除く。

【参考2】

令和6年8月

令和6年 労働災害発生状況（休業4日以上之死傷者数） [年齢別発生状況]

岩手労働局

業種	当年累計	年齢別発生状況												
		19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
製造業	食料品	1	4	1	2 (1)	1	1	3 (2)	1 (1)	1	1	1	3 (1)	2 (1)
	水産食料品													
	上記以外の食料品		1		1	2	3 (1)	2	4 (1)	8 (3)	4 (2)	3 (1)	3 (1)	
	繊維・衣服その他繊維製品							1		2 (1)				
	木材・木製品、家具・装備品		1			1	2	1	2	1	2	1	1	
	パルプ・紙、印刷・製本		1	1	1	1		2 (1)				1	1	
	化学工業			1	1	2								
	窯業土石				2	1	3	3						
	鉄鋼業、非鉄金属	1		1	1	1	1	1					1	
	金属製品	13 (2)	2		1	1	1	1	1	3 (1)	2			1 (1)
鉱業	一般機械器具	10 (1)	1		1	3	1	3	1			1 (1)		
	電気機械器具	7 (3)	1		2 (2)		1		1	2		1 (1)		
	輸送用機械製造	6 (2)		1		1	2					1 (1)		
	電気・ガス	3 (2)			1				1 (1)					
	その他の製造	11 (4)	1 (1)		2 (1)		3 (1)	2				1 (1)		
	小計	149 (36)	1	12 (1)	5	13 (4)	11 (2)	17 (3)	16 (3)	22 (8)	10 (3)	12 (3)	4 (2)	
	小計	3 (1)				1			1 (1)		1			
	土木工事	37 (4)	2		3	2 (1)	1	1	3	① 6	② 11 (2)	2	1	
	鉄骨・鉄筋家屋	7 (1)	1		1			① 2 (1)	1		1			
	建築工事	27 (4)		1	2	1 (1)	3	1	1 (1)	3	6 (2)	4		
その他の建築工事	19 (3)		1 (1)	3	1	1	5		5 (1)		2 (1)			
その他の建設	25 (1)			2	2	4	5	2	2	2 (1)		1		
小計	115 (13)	3	2 (1)	10	7 (2)	8	① 14 (1)	7 (1)	① 17 (1)	② 20 (6)	8 (1)	2		
道路貨物運送業	81 (20)		2	2 (1)	2	5	14 (4)	12 (5)	15 (3)	6	3			
その他の運輸交通業	9 (3)						1	4 (1)	2 (2)					
貨物取扱	4 (1)						1		1	2 (1)				
農業	5 (2)						1		1		1 (1)			
林業	29 (4)		1	1	2	6 (1)	① 6	1	2	1 (1)	4 (1)	① 2 (1)		
畜産業	36 (3)	1	2	3	6	1	3 (1)	5 (1)	2	3 (1)		1		
水産業	7 (1)			1	1		1				1 (1)	1		
小売業	87 (37)	1	5	2	3	5	4 (1)	9 (2)	10 (8)	13 (9)	6 (2)	2 (1)		
その他の商業	26 (9)			3	2 (1)	2	2	2 (1)	8 (5)	3 (1)				
通信業	7			1		1		1	2					
保健衛生業	68 (31)	1	8 (2)	4	2	2	7 (3)	3 (1)	11 (6)	12 (7)	1 (1)			
旅館業	13 (6)	1		2	1	3 (1)	4 (1)		4 (3)	5 (4)		1		
接客娯楽業	18 (3)	2	2	1	1	3					2 (1)	1 (1)		
その他の接客娯楽業	2 (1)										1 (1)			
ビルメンテナンス業	25 (19)	1				1	1 (1)	1 (1)	3 (2)	4 (3)	7 (5)	2 (2)		
その他(上記以外の全ての業種)	60 (17)		3	3	1	2	7 (1)	9 (4)	10 (2)	① 4 (1)	1 (1)	1 (1)		
合計	770 (218)	11	37 (4)	37 (1)	41 (7)	49 (4)	51 (7)	② 87 (15)	72 (21)	① 111 (40)	120 (50)	③ 88 (42)	④ 18 (9)	

(注) 当年累計は令和6年8月末の速報値です。
 ○内は死亡者数(内数)です。 ()内は転倒災害者数(内数)です。
 新型コロナウイルス感染症による死傷者を除く。

【参考3】

令和6年 主要業種における事故の型別労働災害発生状況(休業4日以上の死傷者数)

令和6年(令和6年8月末の速報値)

岩手労働局

	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏み抜き	おぼれ	高温・低温の物との接触	有害物等との接触	感電	爆発	破裂	火災	交通事故(道路)	交通事故(その他)	動作の反動・無理な動作	その他	分類不能	計
製造業	14	36	10	7	4	10	32	12	1	0	4	0	0	0	0	1	0	0	18	0	0	149
建設業	41	13	9	7	1	11	11	9	1	0	1	0	0	0	0	0	6	0	4	1	0	115
道路貨物運送業	19	20	10	3	3	6	10	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	7	0	0	81
林業	1	4	1	2	1	9	3	6	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	29
小売業	7	37	9	2	1	2	4	4	0	0	2	1	0	0	0	0	5	0	13	0	0	87
社会福祉施設	3	31	4	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	25	0	0	68
全産業	113	218	68	26	12	56	80	46	2	0	16	3	0	0	0	1	34	0	93	2	0	770
	14.7%	28.3%	8.8%	3.4%	1.6%	7.3%	10.4%	6.0%	0.3%	0.0%	2.1%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	4.4%	0.0%	12.1%	0.3%	0.0%	100.0%

令和5年(令和5年8月末の速報値)

製造業	12	58	6	8	4	5	32	23	0	0	8	2	0	1	0	0	3	0	9	0	0	171
建設業	39	21	7	10	4	6	15	14	1	0	5	1	0	0	0	0	7	0	4	1	0	135
道路貨物運送業	24	13	6	5	2	6	8	0	0	0	2	0	0	0	0	0	5	0	10	1	0	82
林業	3	4	0	3	0	7	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	25
小売業	10	47	5	1	1	3	4	6	1	0	9	0	0	0	0	0	7	0	8	0	0	102
社会福祉施設	4	33	6	0	0	8	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	31	3	0	91
全産業	121	279	46	32	12	56	83	58	2	0	33	5	0	1	0	0	34	0	92	6	0	860
	14.1%	32.4%	5.3%	3.7%	1.4%	6.5%	9.7%	6.7%	0.2%	0.0%	3.8%	0.6%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%	10.7%	0.7%	0.0%	100.0%

<差分>

製造業	2	-22	4	-1	0	5	0	-11	1	0	-4	-2	0	-1	0	1	-3	0	9	0	0	-22
建設業	2	-8	2	-3	-3	5	-4	-5	0	0	-4	-1	0	0	0	0	-1	0	0	0	0	-20
道路貨物運送業	-5	7	4	-2	1	0	2	0	0	0	-1	0	0	0	0	0	-3	0	-3	-1	0	-1
林業	-2	0	1	-1	1	2	-1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4
小売業	-3	-10	4	1	0	-1	0	-2	-1	0	-7	1	0	0	0	0	-2	0	5	0	0	-15
社会福祉施設	-1	-2	-2	0	0	-6	-2	0	0	0	-1	0	0	0	0	0	0	0	-6	-3	0	-23
全産業	-8	-61	22	-6	0	0	-3	-12	0	0	-17	-2	0	-1	0	1	0	1	1	-4	0	-90

新型コロナウイルス感染症による死傷者を除く。

令和6年8月 令和6年 新型コロナウイルス感染症へのり患による労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

岩手労働局

令和6年8月

業種	岩手局		増減数	増減率	盛岡署	宮古署	釜石署	花巻署	一関署	大船渡署	二戸署	
	令和6年	令和5年										
製造業	食料品											
	水産食料品											
	上記以外の食料品	1		-1								
	繊維・衣服その他繊維製品											
	木材・木製品、家具・装備品											
	パルプ・紙、印刷・製本											
	化学工業											
	窯業土石											
	鉄鋼業、非鉄金属											
	金属製品											
造業	一般機械器具											
	電気機械器具											
	輸送用機械製造											
	電気・ガス											
	その他の製造											
	小計	1		-1								
	鉱業	土木工事										
		鉄骨・鉄筋家屋										
		建築										
		木造家屋										
その他の建築工事												
その他の建設												
小計												
道路貨物運送業		7		-7								
その他の運輸交通業												
貨物取扱		3		3							3	
農林業	農業											
	林業											
	畜産業											
	水産業											
	小売業											
	その他の商業											
	小計											
	社会福祉施設	120	138	-18	-13.0%	29	5	1	18	23	28	16
	その他の保健衛生業	84	78	6	7.7%	11	18	28	1	5	21	
	旅館業											
飲食店	1	1	-1									
その他の接客娯楽業												
ビルメンテナンス業	1	1	-1									
その他の(上記以外の全ての業種)	8	8	-8									
合計	207	234	-27	-11.5%	40	23	29	19	28	52	16	
前年同期			94		12	12	2	30	19	40	37	
増減数			-54		11	11	27	-11	9	12	-21	
増減率			-57.4%		91.7%	91.7%	1350.0%	-36.7%	47.4%	30.0%	-56.8%	

(注) 令和6年は令和6年8月末の速報値、令和5年は令和5年8月末の速報値です。

○内は死亡者数(内数)です。